

1月24日「授業」

掲載日:2009年1月24日

1月24日「授業」

1月24日(土曜日)

昨日(23日)の夜、この日ウサヒは初めて役場に居残りをしていました。(17時30分くらいまで)

別に悪いことをして居残りを命じられたわけではなく、夜7時から、エコミュージアムコアセンター「創遊館」(よう子お姉さんがいるところだね)に用事があったので、役場で待機していたのです。

その用事というのがこれ



あさひ未来塾の講師です (ちなみに頭以外は中の人 of 普段着です)

あさひ未来塾は、朝日町の地域活性化を考える勉強会のことです。

いくつかのテーマに分かれていて、ウサヒが今回およばれたのは「田舎暮らし」をテーマにした勉強会でした。

前回の勉強会で、朝日町流の楽しい田舎暮らしを提案、発信するために、ホームページをつくらうということになったそうなのです。

そこで、関係者だったウサヒの上司・菅井さんが

「朝日町の情報発信といえば「桃色ウサヒ」とかいう若い着ぐるみがやってるぜ。」

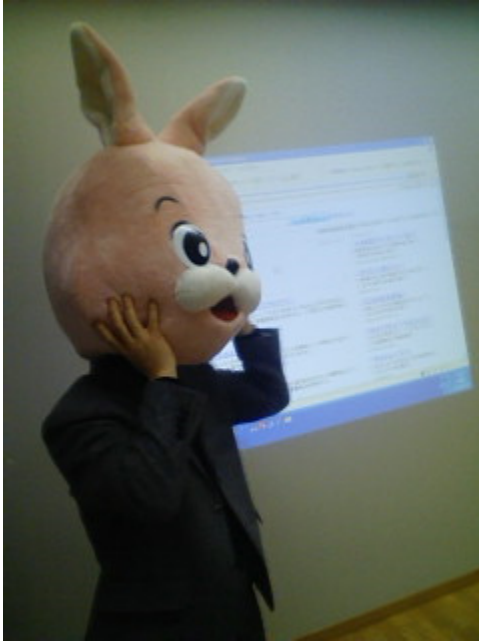
と、塾生に話したところ、

本人(本着ぐるみ)がいないところでとんとん拍子に話が進み、

「地域情報をインターネットで発信するには？」というテーマで、ウサヒが講師に招かれることになったのです。

普段から空気を読まない危険な言い回しが多い桃色ウサヒの朝日町探検なので、本当に参考になるか不安でしたが、塾生の皆さんが意欲的に質問してくださったのでそれっぽい講義と、ディスカッションになりました。

本当にありがとうございます。



塾生に頭部を奪われるという失態

こういった集まりをしてつくづく思うのは

地域をよくするアイデアは、

地域の人の方が持つような気がするってことです。

研究で読む資料の本とかには

「外の人の意見を聞くべし」みたいなことが書いてあるけど、

地域に住む人の方がずっといいアイデアを持っているなあって思いました。

「地域に住む人がアイデアを考え、外の人が運営をする」

そんな地域づくりもありかなって思います。(これだと地域の人もアイデア出すだけでいいから気軽ですよ)

とりあえず、ウサビは地域の人話を聞いて実践するウサギになろうと思います。

未来塾は来月も2回あるので、今後の展開が楽しみです。

はたしてどんなホームページができるのやら

続報にどうぞ期待！！